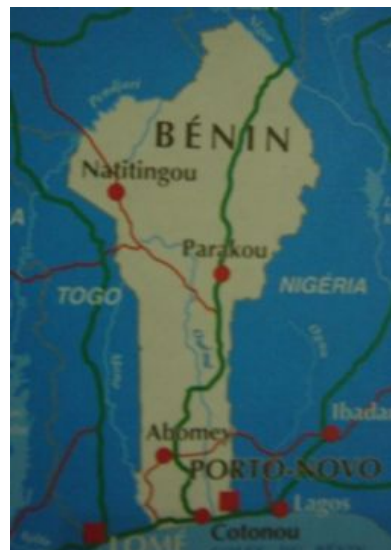


ベナンの風便り

2008年8月号

残暑が厳しい中だと思えますが、みなさんお元気ですか？ベナンはアフリカの国だからもっと暑いだろうと思っているかもしれませんが、実はここ2ヶ月は日本の夏の方がよっぽど暑いんです。ベナンには四季がありません。その代わりに雨季と乾季があります。ベナンに来てから2ヶ月はちょうど雨季だったため、気温があまり上がらなかったようです。でも季節によっては暑くて寝られないようなときもあるようで、これからどう季節が変わっていくのか楽しみです。さて、コトヌーでの現地語学研修を終え、任地ポルトノボへ移動をしたので、少し紹介をしたいと思えます。

ポルトノボ



COTONOU (コトヌー)、
PORTO-NOVO (ポルトノボ)



主要道路には石畳が敷かれ、歴史的な美しい街並みです。しかし少し脇道に入ると、土道が広がり、ゴミが散乱している一面もあります。



ポルトノボにはイスラム教徒が多く、たくさんモスクを見ることができます。またキリスト教徒もいるので、いくつかの教会もあります。



少し歩くと緑の奥にラグーンを望むことができ、とても眺めが良く気持ち良いです。



祝日の様子。家族、仲間同士が同じ生地で作ったボンバ（ベナンの伝統的衣装）を着ます。



キリスト教関係の行進。音を鳴らしながら踊る人もたくさんいます。ベナンではストライキもよくあり、その際にもこのようにデモ行進を行ったりもします。



このわら人間は「ザンベト」というブドゥー教のもの。死者の魂が入っているとされていて、写真を撮ったら怒られてしまいました。これが夜中にもうろうろしているらしいです…。

これまで生活していたコトヌーがベナンの経済的首都だったのに対して、ポルトノボは政治的首都。しかし首都といっても人口は一宮市よりも少ないです。舗装されている道路がたくさんある割に、交通量も多くなく、とても過ごしやすいところです。そして10～20分もかければ、これぞアフリカ！といった場所へも行くことができます。

ここで活動を開始したのですが、与えられることは何もなく、今は自分のできることを見つけたいといけない段階。何事も自分で考えて行動するのは大変なことですが、とてもやりがいがあることだと思えます。それではまた！

ブログ更新中

ベナンの風：<http://benin.seesaa.net/>